

2023

中学生に
読んでほしい

30

この感情は



何だろう。

冊

SHINCHO BUNKO

新潮文庫

第11回

中高生のための

ワタシの一行大賞

たった一行で覚えている小説というのは、案外多い。
その一行をつぶやいただけで、涙腺がゆるむときもある。
そのうつくしさに、目を見はることも。

その一行というのは小説の心臓だ。

読み手がそれを口ずさむたび、それは力強く脈打ち、

小説全体にあたかな血をゆきわたらせる。

心臓はひとつではない、読み手によっていくつももある。

いかようにも、小説は生き生きと立ち上がる。

それが小説のすごいところ。

あなたにとっての心臓は、どこですか。

選考委員 角田光代



“新潮文庫ワタシの一行大賞”は、

好きな一冊から、気になった「一行」を選び、その一行に関する

「想い」や「エピソード」を記述する、新しいかたちの読書エッセイコンクールです。

【概要】対象図書の中から、あなたの心に深く残った「一行」を選び、なぜその一行を選んだのかを100～400文字で書いてください。住所・氏名・年齢・学校名・学年・電話番号、対象図書名と選んだ「一行」の掲載ページを別途必ず明記してください。

【対象者】中・高校生の個人、または、団体の応募をお待ちしています。

【対象図書】2023年「中学生に読んでほしい30冊」「高校生に読んでほしい50冊」

「新潮文庫の100冊」選定作品 ※「新潮文庫の100冊」選定作品は

「新潮文庫の100冊」ホームページ <https://100satsu.com>にて2023年7月3日に発表します。

【締切】2023年10月2日(当日消印有効)

【発表】受賞作品は「波」2024年1月号(2023年12月27日発売予定)と新潮社ホームページにて、発表時に全文を掲載します。大賞作品は次年度の「中学生に読んでほしい30冊」「高校生に読んでほしい50冊」に掲載します。

【賞品】大賞：1名、優秀賞・佳作：数名に、賞状と図書カードを贈呈。

【宛先】郵便：〒162-8711 東京都新宿区矢来町71 新潮文庫ワタシの一行大賞係

Eメール：ichigyo@shinchosha.co.jp

※団体応募の場合は、作品総数を必ず未開封の状態を確認できる場所に明記してください。なお、応募原稿は返却いたしません。

※応募は何作でも受け付けますが、一書名についておひとり複数回のエッセイを応募することはできません。※二次審査通過作品の発表時にホームページ上で氏名、学校名を掲載させていただきます。ご了承ください。※応募原稿に記入いただいた個人情報(名、選考・結果の発表以外)には許可なく使用いたしません。※団体応募時には個々人の生徒の連絡先の記載は不要です。

大賞 一行のワタシ

高根沢綸さん

大田原市立野崎中学校

 賞受賞
大賞作品

しかし極楽の蓮池の蓮は、
少しもそんな事には頓着致しません。
とんじく

芥川龍之介／著『蜘蛛の糸・杜子春』

『この一行を選んだ理由』

私は教訓的な話が嫌いだ。なぜならリアリティがないからだ。しかしこの「蜘蛛の糸」は不思議と好きだった。私がこの作品が好きなのわけのところが、この一行に尽きる。一見、男のエゴイズムに注目して「この男のようになってはいけない」とこの話は教えているのだと思ってしまうが、私は御釈迦様のエゴイズムに注目して、怖いと思った。「偶然」男が蜘蛛を助けた事を思い出して、救いの糸をたらす。もし思い出さなかったら糸なんてたらさ

なかっただろう。例えば助かった男が悪事を働いたかもしれない。でも御釈迦様は気にしない。御釈迦様が悲しんでいても綺麗に咲く蓮のように、一々、気にしてくれるわけではなくて、おのおのがエゴイズムで動いていることをこの話は表しているんじゃないだろうか。
気まぐれで救いの糸がたれてくることもあればそれを意図せず足蹴にしてしまう時もある。なんともリアリティにあふれていて、私はこの話が好きた。

選考委員

角田光代さん

選評

高根沢綸さんの『蜘蛛の糸』観は非常にユニークだ。男のエゴイズムではなく、気まぐれに男を救った「御釈迦様のエゴイズム」に注目する。そこから、私たちのおのがエゴイズムで動いているという考えにいきつく。『蜘蛛の糸』に、あらたな方面から光をあてて、一般的な教訓とは異なる、独自の真実を導き出した。この流れが読んでいてとても刺激的だった。読むことは、かように創造性に満ちた行為だと思ひ知らせてくれる文章だ。

最後のページを閉じたとき
本の魔法は効いてくる。



¥605

ISBN978-4-10-105824-5
か-38-4

角田光代

1967
かくたみつよ

さがしもの

2



「その本を見つけてくれなけりや、死ぬに死ねないよ」、病床のおばあちゃんに頼まれた一冊を求め奔走した少女の日を描く「さがしもの」。初めて売った古本と思わぬ再会を果たす「旅する本」。持ち主不明の詩集に挟まれた別れの言葉「手紙」など九つの本の物語。もしかして神様のしわざ？ 無限に広がる書物の宇宙で偶然出会ったことばの魔法は、あなたの人生も動かし始める。

記憶力を失った博士との幸福な日々。
せつない、奇跡のラブストーリー。



¥693

ISBN978-4-10-121523-5
お-45-3

小川洋子

博士の
愛した数式

博士の愛した
数式

1962
おがわようこ

「ぼくの記憶は80分しかもたない」博士の背広の袖には、そう書かれた古びたメモが留められていた——記憶力を失った博士にとって、私は常に「新しい」家政婦。博士は「初対面」の私に、靴のサイズや誕生日を尋ねた。数字が博士の言葉だった。やがて私の10歳の息子が加わり、ぎこちない日々は驚きと歎びに満ちたものに変わった。あまりに悲しく暖かい、奇跡の愛の物語。第一回本屋大賞受賞。

恐竜へかける情熱。 それが日本初の大発見を生んだ。

小林快次

こばやしよしつぐ
1971



恐竜まみれ

— 発掘現場は今日も命がけ！ —

モンゴル、アラスカ、カナダ。化石を求め、年間3分の1は海外へ出かける。灼熱や濁流と闘い、時にグリズリーと遭遇。探検家のように危険なフィールドを歩み、鷹のように目を凝らし続ける目的はただ一つ、歴史を変える大発見だ。そして、遂に北海道で日本初の全身骨格を発掘。カムイサウルス・ジャポニクスと命名した。世界で知られる恐竜研究者による最も熱くてスリリングな発掘記・完全版。



¥781

ISBN978-4-10-104081-3
こ-75-1

3

曲がったことは許せない！ 単細胞新米教師は後先考えず立ち上がる。

夏目漱石

なつめそうせき
1867-1916

坊っちゃん

さあ、きょうからおれも一人前の先生。東京から張り切って着任した四国松山の中学校だが、まわりの教師が何だか変だ。臆病だったり、嘘つきだったり、小うるさかったり、いったい誰がまともなんだ——？正義感あふれる主人公が、同僚の婚約者を汚い手を使って奪い取ろうとする教頭を、徹底的に懲らしめるまでの顛末を痛快に描く。漱石の作品中、もっとも親しまれている一冊。



¥341

ISBN978-4-10-101003-8
な-1-3

夜だから、いつものみんなも違って見える。
私も少し、勇気を出せる。



¥880

ISBN978-4-10-123417-5

お-48-6

恩田陸

おんだりく
1964

夜のピクニック

4



高校生活最後を飾るイベント「歩行祭」。それは全校生徒が夜を徹して80キロ歩き通すという、北高の伝統行事だった。甲田貴子は密かな誓いを胸に抱いて、歩行祭にのぞんだ。三年間、誰にも言えなかった秘密を清算するために……。学校生活の思い出や卒業後の夢など語らいつつ、親友たちと歩きながらも、貴子だけは、小さな賭けに胸を焦がしていた。本屋大賞を受賞した永遠の青春小説。

命に代えても、皇子を守る！
バルサは、そう心に決めた。



¥693

ISBN978-4-10-130272-0

う-18-2

上橋菜穂子

うえはしなほこ
1962

精霊の守り人

老練な女用心棒バルサは、新ヨゴ皇国の二ノ妃から皇子チャグムを託される。精霊の卵を宿した息子を疎み、父帝が差し向けてくる刺客や、異界の魔物から幼いチャグムを守るため、バルサは身体を張って戦い続ける――。建国神話の秘密、先住民の伝承など文化人類学者らしい緻密な世界構築が評判を呼び、数多くの受賞歴を誇るロングセラー。痛快で壮大な冒険シリーズの第一作。

大学入試で受験生が号泣した伝説の名品 「デューク」収録。数頁で心震わす筆の魔法！

江國香織

えくに かおり
1964



つめたいよるに

5

デュークが死んだ。わたしのデュークが死んでしまった——。たまご料理と梨と落語が好きで、キスのうまい犬のデュークが死んだ翌日、乗った電車でわたしはハンサムな男の子にめぐりあった……。出会いと別れの不思議な一日を綴った「デューク」。コンビニでバイトする大学生のクリスマスイブを描いた「とくべつな早朝」。デビュー作「桃子」を含む珠玉の21編を収録した短編集。



¥649

ISBN978-4-10-133913-9
え-10-3

わたしのおばあちゃんは、魔女。 少女に希望をくれる、特別な物語。

梨木香歩

なしき かほ
1959

西の魔女が死んだ

中学に進んでまもなく、どうしても学校へ足が向かなくなった少女まいは、季節が初夏へと移り変わるひと月あまりを、西の魔女のもとで過ごした。西の魔女ことママのママ、つまり大好きなおばあちゃんから、まいは魔女の手ほどきを受けるのだが、魔女修行の肝心かなめは、何でも自分で決める、ということだった。喜びも希望も、もちろん幸せも……。その後のまいの物語「渡りの一日」併録。



¥605

ISBN978-4-10-125332-9
な-37-2

おいしさの謎に「科学」で迫る！ 食材と料理のサイエンス。



¥605

ISBN978-4-10-103741-7

い-143-1

一晩置いたカレーはなぜおいしいのか？ 子どもたちはどうしてピーマンが嫌いなのか？ ワサビがツーンとする理由は？ 味、食感、香り、栄養素……すべての謎を解くカギは、食材が生きていたときの姿にあった！ 数々のベストセラーを送り出してきた研究者の鋭い考察と、料理や食事が楽しくなる「おいしさの秘密」をご賞味あれ。ジャガイモを煮崩れさせない方法など調理の裏ワザも多数紹介。

一晩置いたカレーは
なぜおいしいのか
稲垣栄洋
いながきひでひろ
1968

6



東北は、岩手は、 こんなにも、豊かで、美しく、面白いのです。



¥484

ISBN978-4-10-109206-5

み-2-6

これらのちいさなものがたりの幾きれかが、おしまい、あなたのすきとおったほんとうのたべものになることを、どんなにねがうかわかりません——生前唯一の童話集「注文の多い料理店」全編と、「雪渡り」「茨海小学校」「なめとこ山の熊」など、地方色の豊かな童話19編を収録。賢治が愛してやまなかった「ドリームランドとしての日本岩手県」の、闊達で果敢な住人たちとまとめて出会える一巻。

注文の多い
料理店
宮沢賢治
みやざわけんじ
1896-1933

モテモテ男子高校生が、 退屈な学校にパンチをくらわす。

ぼくは勉強が
できない

山田詠美
やまだえいみ
1959



7

ぼくは確かに成績が悪いよ。でも、勉強よりも素敵で大切なことがいっぱいあると思うんだ……。17歳の時田秀美くんは、サッカー好きの高校生。勉強はできないが、女性にはよくもてる。シヨット・バーで働く年上の桃子さんと熱愛中だ。母親と祖父は秀美に理解があるけれど、学校はどこか居心地が悪いのだ。この窮屈さはいったい何なんだ！ 凛々しい秀美が活躍する元気潑刺な高校生小説。



¥473

ISBN978-4-10-103616-8

や-34-6

友情すぎて泣ける。 まっすぐすぎて泣ける。

走れメロス

太宰治
だざいおさむ
1909-1948

恋をしたのだ。そんなことは、全くはじめてであった……。青年の独白から始まる「ダス・ゲマイネ」。かばんひとつさげて、その峠を訪れた。私は、富士に化かされた（「富嶽百景」）。朝、目を覚ましてから寢床に入るまで、少女の心理を鮮やかに捉える「女生徒」。そして、命を賭けた友情をきりと描いた永遠の名編「走れメロス」。九つの物語が万華鏡のようにきらめく短編集。



¥440

ISBN978-4-10-100606-2

た-2-6

青学・原監督も大推薦！ 箱根駅伝小説のベストセラー！！



¥1100
ISBN978-4-10-116758-9
み-34-8

箱根駅伝を走りたい——そんな灰二の想いが、天才ランナー走と出会って動き出す。「駅伝」って何？ 走るってどういうことなんだ？ 十人の個性あふれるメンバーが、長距離を走ること（＝生きること）に夢中で突き進む。自分の限界に挑戦し、ゴールを目指して襷を繋ぐことで、仲間と繋がっていく……風を感じて、走れ！「速く」ではなく「強く」——純度100パーセントの疾走青春小説。

風が強く
吹いている
三浦しをん
みうらしをん
1976

8



心の砂漠がオアシスに変わる。
世界中で愛された魔法の1冊。



¥528
ISBN978-4-10-212204-4
サ-1-3

砂漠に飛行機で不時着した「僕」が出会った男の子。それは、小さな小さな自分の星を後にして、いくつもの星をめぐるから七番目の星・地球にたどり着いた王子さまだった……。一度読んだら必ず宝物に仕くなる、この宝石のような物語は、刊行後八十年経った今も、世界中でみんなの心をつかんで離さない。最も愛らしく毅然とした王子さまを、優しい日本語でよみがえらせた、新訳。

サンティジュベリ
Antoine de Saint-Exupéry
1900-1944
訳 河野万里子

星の王子さま

生きたまま天国へ行く方法とは。 1 作10分で読めるショートショート集。

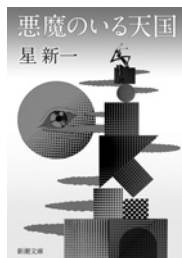
星新一

ほししんいち
1926-1997



悪魔のいる天国

裕福な老人が、仕事を求める中年男に生き別れた娘を探してほしいと頼む「シンデレラ」、乱暴な夫と不憫な妻がある日突然なごやかに変化した謎に迫る「となりの家庭」、タイムマシンが完成し、博士と助手が金もうけのため200年後に向かう「夢の未来へ」。ふとした思いつきで人間を残酷な運命へと突き落とす「悪魔」の存在を、卓抜なアイデアと明瞭な文体で浮き彫りにする傑作ショートショート36編！



¥649

ISBN978-4-10-109806-7
ほ-4-6

死者との再会を叶える「使者」。 一生に一度、あなたが会いたいのは誰？

辻村深月

つじむらみづき
1980

ツナグ

一生に一度だけ、死者との再会を叶えてくれるという「使者」^{ツナグ}。突然死したアイドルが心の支えだったOL、年老いた母に癌告知出来なかった頑固な息子、親友に抱いた嫉妬心に苛まれる女子高生、失踪した婚約者を待ち続ける会社員……ツナグの仲介のもと再会した生者と死者。それぞれの想いがかかえた一夜の邂逅は、何をもたらすのだろうか。心の隅々に染み入る感動の連作長編小説。



¥825

ISBN978-4-10-138881-6
つ-29-1

死んだ人って見たことある？ 怖いけど
見たい。知りたいことは知りたいんだ。



¥572

ISBN978-4-10-131511-9

ゆ-6-1

夏の庭

— The Friends —

湯本香樹実

ゆもと かずみ
1959

町外れに暮らすひとりの老人をぼくらは「観察」し始めた。生ける屍のような老人が死ぬ瞬間をこの目で見るために。夏休みを迎え、ぼくらの好奇心は日ごと高まるけれど、不思議と老人は元氣になっていくようだ。いつしか少年たちの「観察」は、老人との深い交流へと姿を変え始めていたのだが……。喪われゆくものと、決して失われぬものとに触れた少年たちを描く清新な物語。

10



「友だちって、なんだろう？」
僕らはいつもその答えをさがしてる。



¥825

ISBN978-4-10-134922-0

し-43-12

きみの友だち

重松清

しげまつきよし
1963

わたしは「みんな」を信じない、だからあんたと一緒にいる——。足の不自由な恵美ちゃんと病気がちな由香ちゃんは、ある事件がきっかけでクラスのだれとも付き合わなくなつた。学校の人気者、ブンちゃんは、デキる転校生、モトくんのこと何となく面白くない……。優等生にひねた奴。弱虫に八方美人。それぞれ物語がちりばめられた、「友だち」のほんとうの意味をさがす連作長編。

私を認めてくれたあの子を思うだけで
こんなにも、強くなれる。

本屋さんの ダイアナ

柚木麻子

ゆきぎ あまこ
1981



11

私の名は、^{ダイアナ}大穴。おかしな名前も、キャバクラ勤めの母が染めた金髪も、はしばみ色の瞳も大嫌い。けれど、小学三年生で出会った彩子^{ダイアナ}がそのすべてを褒めてくれた——。正反対の二人だったが、共通点は本が大好きなこと。地元の公立と名門私立、中学で離れても心はひとつと信じていたのに、思いがけない別れ道が……。少女から大人に変わる十余年を描く、最強のガール・ミーツ・ガール小説。



¥693

ISBN978-4-10-120242-6

ゆ-14-2

美人じゃないけど最高にカワイイ！
アンは女の子の永遠の憧れです。

赤毛のアン

— 赤毛のアン・シリーズ —

モンゴメリ

訳 村岡花子

Lucy Maud Montgomery
1874-1942

ちょっとした手違いから、グリーン・ゲイブルスの老兄妹に引き取られたやせっぽちの孤児アン。初めは戸惑っていた2人も、明るいアンを愛するようになり、夢のように美しいプリンス・エドワード島の自然の中で、アンは少女から乙女へと成長してゆく……。愛に飢えた、元気な人參あたまのアンが巻き起す愉快な事件の数々に、人生の厳しさと温かい人情が織りこまれた永遠の名作。



¥825

ISBN978-4-10-211341-7

モ-4-41

たすきを繋ぐたび 僕らはすこし大人になった。



¥737

ISBN978-4-10-129773-6
せ-12-3

あと少し、 もう少し 瀬尾まいこ

せおまこ
1974

陸上部の名物顧問が異動となり、代わりによってきたのは頼りない美術教師。部長の榊井は、中学最後の駅伝大会に向けてメンバーを募り練習をはじめが……。元いじめられっ子の設楽、不良の大田、頼みを断れないジロー、プライドの高い渡部、後輩の俊介。寄せ集めの6人は県大会出場を目指して、襷をつなぐ。あと少し、もう少し、みんなと走りたい。涙が止まらない、傑作青春小説。

12



お前の病氣、 私が診断してやろう。



¥693

ISBN978-4-10-180010-3
ち-7-1

あめくたかお 天久鷹央の 推理カルテ 知念実希人

ちねんみきと
1978

統括診断部。天医会総合病院に設立されたこの特別部門には、各科で「診断困難」と判断された患者が集められる。河童に会った、と語る少年。人魂を見た、と怯える看護師。突然赤ちゃんを身籠った、と叫ぶ女子高生。だが、そんな摩訶不思議な事件には思いもよらぬ「病」が隠されていた……？ 頭脳明晰、博覧強記の天才女医・天久鷹央が解き明かす新感覚メディカル・ミステリー。

英語版をはじめ世界中で
翻訳されているベストセラー！

村上春樹 (上・下) 海辺のカフカ

むらかみはるき
1949



13

ひどいひどい砂嵐を想像するんだ、ほかのことはぜんぶすっかり忘れて——15歳の誕生日に、僕は家を出て遠くの知らない街に行き、小さな図書館の片隅で暮らすようになった。家を出るときに父の書斎から持ち出したのは、現金だけじゃない。古いライター、折り畳み式のナイフ、そして、小さいころの姉と僕が二人並んでうつった写真……。いま世界中の人々に読まれている長編小説の傑作！



上 ¥990 ISBN978-4-10-100154-8
む-5-24
下 ¥1045 ISBN978-4-10-100155-5
む-5-25

しなやかさとしたたかさ、そして仲間。
子どもだけの力で、どこまでやれるか。

十五少年漂流記

ヴェルヌ
ジュール・ヴェルヌ
訳 波多野完治
1828-1905

14歳のゴードンを頭に15人の少年たちだけに乗せたスクーター船が、ふとしたことから荒海に出てしまった。大嵐にもまれたすえ、船は、とある岸辺に座礁。島か大陸の一部かもわからないこの土地で、彼らは生きるためにさまざまな工夫を重ね、持ち前の知恵と勇氣と好奇心とを使っ、スリルに満ちた生活を繰りひろげる……。SFの祖「ジュール・ヴェルヌ」による冒険小説の完訳決定版。



¥440
ISBN978-4-10-204401-8
ウ-2-1

にんじん、がんばれ！ お母さんに
いじめられても強く生きる少年の物語。

にんじん

ジュール・ルナール
訳 高野優
Jules Renard
1864-1910



¥605

ISBN978-4-10-206702-4
ル-2-2

にんじん——。髪の毛が赤くてそば
かすだらけのルビック家の三番目の男
の子はみんなからそう呼ばれている。
あだなをつけたのはお母さんだ。お母
さんは、にんじんに夜の暗闇のなかを
にわとり小屋の扉を閉めに行かせた
り、おもらししたおしっこを朝食の
スープに混ぜて飲ませたりする……。
だが、にんじんは母親のいじわるに
も負けずに成長してゆく。生命力あ
ふれる自伝的小説。

14



けっしてふりむいてはいけない、
そんな日が来たときは……。



¥352

ISBN978-4-10-102503-2
あ-1-3

地獄に落ちた男が、やつとのことで
つかんだ一条の救いの糸。ところが
自分だけが助かりたいというエゴイ
ズムのために、またもや地獄に落ち
る「蜘蛛の糸」。大金持ちになるこ
とに愛想がつき、平凡な人間として
自然のなかで生きる幸福をみつけた
「杜子春」。魔法使いが神の裁きを受
ける神秘的な「アグニの神」。少年
少女のために書かれた、健康で明る
く、人間性豊かな作品集。

蜘蛛の糸・
杜子春
芥川龍之介
あくたがわりゅうすけ
1892-1927

「その火を飛び越して来い。
その火を飛び越してきたら」

三島由紀夫

みしまゆきお
1925-1970



潮騒

古代の伝説が息づく伊勢湾の小島で、遅しく日焼けした海の若者新治は、目もとの涼しげな少女初江に出会う。にわかに騒ぎだす新治の心。星明りの浜、匂う潮の香、触れ合う唇。嵐の日、島の廃墟で二人きりになるのだが、みずみずしい肉体と恋の行方は――。困難も不安も、眩しい太陽と海のきらめきに溶けこませ、恩寵的な世界を描いた三島文学の澄明な結晶。



¥649

ISBN978-4-10-105044-7
み-3-7

15

幼い妹を守りたかった。
くやしかった。ただただ、くやしかった。

野坂昭如

のさかあきゆき
1930-2015

アメリカひじき 火垂るの墓

終戦間もない昭和20年9月21日、神戸・三宮駅構内で浮浪児の清太が死んだ。虱だらけの腹巻きの中にあったドロップの缶。その缶を駅員が暗がり投げると、栄養失調で死んだ四歳の妹、節子の白い骨がころげ、螢があわただしくとびかった――浮浪児兄妹の餓死までを印象深く描いた「火垂るの墓」、そして「アメリカひじき」の直木賞受賞の二作をはじめ、著者の作家的原点を示す6編。



¥605

ISBN978-4-10-111203-9
の-3-3

泣いて、笑って、考えて。思春期のぼくと
パンクな母ちゃんのリアルストーリー！



¥693

ISBN978-4-10-101752-5
ふ-57-2

人種も貧富の差もごちゃまぜの英国の元底辺中学校に通い始めたぼく。人種差別丸出しの移民の子、アフリカからきたばかりの少女やジェンダーに悩むサッカー小僧。世界の縮図のようなこの学校では、いろいろあつて当たり前、みんなぼくの大切な友だちなんだ……。ぼくとパンクな母ちゃん、ともに考え、ともに悩み、毎日を乗り越えていく。最後はホロリと涙のこぼれる感動のリアルストーリー。

ぼくはイエローでホワイトで、
ちょっとブルー
プレイディミかこ
ふれいでいみかこ
1965

16



この冬、ぼくは彼女に
キスしたんだ。



¥440

ISBN978-4-10-200103-5
へ-1-3

ひたむきな自然児であるだけに傷つきやすい少年ハンスは、周囲の人々の期待にこたえようとひたすら勉強にうちこみ、神学校の入学試験に通るが、そこでの生活は少年の心理を踏みにじる規則づくめなものだった。少年らしい反抗に駆りたてられた彼は、学校を去って見習い工として出なれようとする……。子どもの心と生活とを自らの文学のふるさととするヘッセの代表的自伝小説である。

ヘッセ
高橋健二
Hermann Hesse
1877-1962

車輪の下

作品名索引

あ行	
「赤毛のアン」モンゴメリ	11
「悪魔のいる天国」星新一	9
「あと少し、もう少し」瀬尾まいこ	12
「天久鷹央の推理カルテ」知念実希人	12
「アメリカひじき・火垂るの墓」野坂昭如	15
「海辺のカフカ」村上春樹	13
か行	
「風が強く吹いている」三浦しをん	8
「きみの友だち」重松清	10
「恐竜まみれ―発掘現場は今日も命がけ―」小林快次	3
「蜘蛛の糸・杜子春」芥川龍之介	14
さ行	
「さがしもの」角田光代	2
「潮騒」三島由紀夫	15
「車輪の下」ヘッセ	16
「十五少年漂流記」ヴェルヌ	13
「精霊の守り人」上橋菜穂子	4

た行	
「注文の多い料理店」宮沢賢治	6
「ツナグ」辻村深月	9
「つめたいよるに」江國香織	5
な行	
「夏の庭」湯本香樹実	10
「西の魔女が死んだ」梨木香歩	5
「にんじん」ジュール・ルナール	14
は行	
「博士の愛した数式」小川洋子	2
「走れメロス」太宰治	7
「一晩置いたカレーはなぜおいしいのか」稲垣栄洋	6
「ぼくはヒーローでホワイトで、ちょっとブルー」ブレイディみかこ	16
「ぼくは勉強ができない」山田詠美	7
「星の王子さま」サン＝テグジュペリ	8
「坊っちゃん」夏目漱石	3
「本屋さんのダイアナ」柚木麻子	11
や行	
「夜のピクニック」恩田陸	4



新潮文庫

新潮社／〒162-8711 東京都新宿区矢来町71

電話 ●読者係 (03)3266-5111 ●書店係 (03)3266-5132 FAX (03)3266-5113

新潮文庫ホームページ <https://www.shinchosha.co.jp/bunko/>

この小冊子に表示の価格は令和5年4月7日現在の消費税10%を含む定価です。
今後変更となる場合もございますので、採用のご注文をいただく際は、
予め小社まで価格をご確認いただきますようお願い致します。

本小冊子のPDF版をWEBからダウンロードできます。

https://www.shinchosha.co.jp/edu/download/list_30.pdf

